

社会福祉学入門

科目コード

AH1050



単位数	履修方法	配当年次	担当教員
1	R or SR(講義)	1年以上	三浦 剛

※本科目は、2016年度より「社会福祉の基礎」(専門選択科目)から「社会福祉学入門」(共通基礎科目)に科目名および科目区分を変更いたしました(2016年度以降の履修登録者は共通基礎科目(科目コードAH1050)となります)。

※「社会福祉の基礎」(科目コードDA2050)を2015年度までに履修登録済みの方へ
2016年4月に、科目コードAH1050「社会福祉学入門」に変更されています。専門選択科目として履修している方は、科目コードDA2050のままです。

科目の概要

■科目の内容

社会福祉の概念とその理念を、史的展開に基づいて理解する。
現代社会の福祉的課題とそれに対応する制度について理解する。
社会福祉の専門性について、いくつかの枠組みを通して理解する。

■到達目標

- 1) 社会福祉の概念が説明できる。
- 2) 現代社会における社会福祉制度の役割とその概要を説明できる。
- 3) ソーシャルワーク(社会福祉実践)の枠組みが説明できる。
- 4) ソーシャルワークの過程、技術、実践をイメージし、具体的に説明できる。

■教科書

村川浩一・上野谷加代子監修『社会福祉基礎』実教出版、2014年
(スクーリング時の教科書) 上記教科書を用いますので、持参してください。

■「卒業までに身につけてほしい力」との関連

とくに「専門的知識」「他者への関心と理解」「社会への関心と理解」を身につけてほしい。

■科目評価基準

レポート評価30%+スクーリング評価 or 科目修了試験70%

スクーリング

■スクーリングで学んでほしいこと

- 1) 社会福祉の概念とその理念を、史的展開に基づいて講義します。
- 2) 現代社会の福祉的課題とそれに対応する制度について講義します。
- 3) 社会福祉の専門性について、いくつかの枠組みを通して講義します。

■講義内容

回数	テーマ	内容
1	社会福祉の歴史	社会福祉の歴史を学ぶ。
2	社会福祉の理念	社会福祉の理念を理解する。
3	社会福祉の概念	社会保障、社会福祉の概念を理解する。
4	生活と福祉	現代日本社会の福祉的課題について知る。
5	社会福祉制度	福祉的課題とそれに対応する制度を知る。
6	ソーシャルワークの枠組み	ソーシャルワークの枠組みを理解する。
7	ソーシャルワークの実際	ソーシャルワーク実践の実際を知る。
8	質疑応答	
9	スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。

■スクーリング 評価基準

スクーリング試験100%（自筆ノート、プリントのみ持込可）

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10時間）

教科書『社会福祉基礎』は事前に読んできてください。

レポート学習

■在宅学習 8のポイント

回数	テーマ	学習内容・キーワード	学びのポイント
1	社会福祉の歴史 (p.36～48)	社会福祉の歴史を学ぶ。 キーワード：貧困、社会病理	社会の問題であることを理解する。
2	社会福祉の理念 (p.18～29)	社会福祉の理念を理解する。 キーワード：ノーマライゼーション、自立、ソーシャル・インクルージョン	史的展開と関連づけて理解する。
3	社会福祉の概念 (p.72～77、p.146～157)	社会保障、社会福祉の概念を理解する。 キーワード：社会保険、公的扶助、公衆衛生	社会保障制度の各領域との比較で理解する。

回数	テーマ	学習内容・キーワード	学びのポイント
4	生活と福祉 (p.50～65、p.8～17)	現代日本社会の福祉的課題について知る。 キーワード：少子高齢化、生活の変化、地域の変化	統計データをもとに理解する。
5	社会福祉制度 (p.78～145)	福祉的課題とそれに対応する制度を知る。 キーワード：貧困、生活困窮、虐待、障がい、要介護	社会福祉制度を必要とする実態を理解し、制度に関する基礎的な知識を得る。
6	ソーシャルワークの枠組み (p.166～193)	ソーシャルワークの枠組みを理解する。 キーワード：生態学的視点、ミクロからマクロへの連続	視点、モデル、アプローチを意識して整理する。
7	ソーシャルワークの実際 (p.194～215)	ソーシャルワーク実践の実際を知る。 キーワード：ソーシャルワークの専門性、価値・知識・技術	どのような価値に基づいて、どのような技術がどのような過程でおこなわれるかを、現実との関連を高めながら理解する。
8	まとめ	ソーシャルワークの概念、枠組み、過程、技術について、自分のことばで説明する。	事例も学んで、実践を具体的にイメージできるようにする。

■レポート課題

1 単位め 『客観式レポート集』記載の課題に解答してください。

※提出されたレポートは添削指導を行い返却します。

(2017年度以前履修登録者) 2018年4月よりレポート課題が変更になりました。『レポート課題集2017』記載の課題でも2019年9月までは提出できますが、できるだけ新しい課題で提出してください。

■アドバイス

教科書をよく読み、『客観式レポート集』記載の課題に解答してください。「TFU オンデマンド」上で解答することも可能です。

科目修了試験

■評価基準

- ・社会福祉の歴史概念、ソーシャルワークの専門性の理解がポイントです。
- ・記述の分量は1,000字以上。